

はせさんず

エッセ

2016 夏号 NO.75

特集 利用者ヘルパーのある日の会話

あはは、うふふ、あれま！ そう来たか……。この利用者とのヘルパーならではの、そして生活の場ならではの、会話の一端を紹介します。

2016年9月15日 (木) 発行

認定NPO法人

たすけあい大田はせさんず
理事長 佐藤 悟

〒146-0082 東京都大田区池上4-28-3

はせさんず (会員制) 03-5747-2610

ヘルパーステーション 03-5747-2816

ケアサポート 03-5747-2800

デイホーム 03-5747-2660

元気かい 03-5747-2605

FAX専用 03-5747-2620



利用者 ヘルパー 古賀麻さん
生田目綾子さん

ご利用者は視覚障害があるので
買いものに同行して～

H) 今日は店が空いて通りやすいわ

利) ええ～

H) 夕食は冷やし中華でしたね

利) きゅうり1本42円

H) 高いですな(笑)

利) 冷やし中華の麺は2食入り267円

利) 2個いる

H) キャンーラ油1300mlが312円、これ

利) が一番安いです。1本買いますね

H) はい

利) お肉のコーナーです。今日はモモ

H) 肉が安い。とりモモ100グラム73円

利) あ、安い！

H) 卵は？

利) いらない、あ！今日使うか

H) 買ったほうがいいかなって…

利) レジで～

店員) ○○円です。袋は必要ですか？

利) 袋多めにほしい

H) 袋に詰めちゃいますね

利) いくつくれました？

H) 袋ですか、4枚

利) あ、4枚か

H) (笑) 買い物物の量にしては多めです

利) あ、よかったです

H) はせさんずヘルパーをほめる～

利) それで、とるんですよ？

H) 今、録音してます(笑)

利) あら！ やだ、いいこと言っていない

H) いいこと言わなくて大丈夫ですよ

利) はせさんずは、皆いい人よ

H) ありがたいけど、録音すると思うと

利) いきなり、ほめはじめるって(笑)

利) うん、いいこと言わなきゃ…(笑)



利用者 勝 隆雄さん
ヘルパー 小園ケイ子さん

入浴介助しながら～

H) お湯の温度はこれくらい

利) で大丈夫ですか？

H) うん

利) じゃあ頭からいいですか？

H) うん

利) どうですか、頭の具合は？

H) アロエ減ってますんよ

利) うん、全然塗ってなかった

H) 頭皮がかゆいのでアロエを

湯あがりに塗っていました

利) これメンソールのシャンプー

H) だからスーっとして気持ち

いいでしょ？

利) うん

H) 身体、洗いますね

利) うん

H) かゆいところとか虫に刺

されたとかありませんか？

利) 何にもない

H) 競馬の話になりました～

利) 最近、調子どうですか？

H) うん、やってるよ、2、3

千円勝った

H) 競馬を覗に行くとツアーが

あるそうですね、みんな

何百円か賭けるけど、

当たらないって言うてる

利) そんな百円でやってさ、

当たってただめだよ

H) 今まで1番はどれくらい？

利) 競馬でさ12万とかだな

H) 千円賭けて

利) すごーい、いつごろの話？

H) もう何十年前。それから

利) はだめ(笑)

でも何度かとったよ



利用者 太田ひろ子さん
ヘルパー 山田麻澄さん

利) たかがこんな狭い所なのに
掃除機かけただけで、もうラ

フになっちゃって

H) 10年前はまさかかって思ったけ

ども、やっぱり一人では生きていけない

今は本当にヘルパーさんの支えとかがあって

それで生活が成り立っている

利) だからヘルパーさんに感謝してるのよ

H) うれしいです

利) 東邦医大に入院したときに思ったんだけど

院内でエプロンしてる人がボランティアなのね

自分が丈夫だったら、ボランティアして笑って

「お大事に！」みたいなことをやりたいなって、

自分がお世話になって初めて感じられたことだ

から、今、自分は生きて、感謝、感謝しか

ないんですよ

利) なんかつ、今日は元気ね

利用者 南 秋良さん
ヘルパー 田中八重子さん

今日の献立は豆苗をゆでて酢の物に和える、
それとピーマンとオクラの炒め物にしますね

八重子さんは料理人ですから

おだてたってダメですよ

こんな太って天国へ立ち上がれないってさ

毎回、来るたびに太ってる、太ってるって

幸せ太りなんだからいいの、^^

野球を見るんですよ

雨で中止だ。昨日は早々と風呂に入っ
てさ、野球見ようと思ってテレビつけたら、
里見浩太朗のドラマやってるのよ。雨には
勝てません、ホーム球場なら勝てるけどさ



H) ハンバーグおいしい?
利) うん
H) ドーナツ屋だ、食べた
いの?

利用者 田村裕子さん
活動者 1 高木清彦さん
活動者 2 内山善太さん
移送サービスのときに～



利用者 藤井倫彦さん
ヘルパー 榎拓巳さん
フテミスで昼食選び
利) これ何?ピザ?
H) スパイーツコスだって
利) ちよっと辛いんじゃない
利) これば?
H) ハンバーグ
利) これにしようかなー
H) これにする?
ハンバーグでいいの
利) うん

利) ドーナツ
H) いや、いま食べたばっ
かりじゃん
利) はははははっ
H) 今日見る映画はポルケ
ニオンっていうポケモンが
出るんだって
利) 何の技が使えるの
H) 炎タイプと水タイプだって
映画鑑賞後～
H) ポケモン楽しかった?
利) うん真剣にパンフレットを見て

利用者 何、あなたがそんなこと
もするの? 新聞の…。
活2) 今回は編集を若手でも
やることになって
利) でもそうやって一つずつ
仕事を覚えていくのはい
いことだわよね……
私、高木さんの運転でい
つも安心して乗ってます
活1) ありがとうございます
活2) 若手がせっつく作るんだ

から、ご協力ください
そこで芽をつぶしてはい
けない???

活1) せっかくの成長の機会を
私が断れないから、心を
鬼にして(取材に応じたど)
文句を言っていたのはちや
んと入れといてね
活2) はい(笑)
でも新聞には載せないで
大丈夫です 編集部注:ご利用者の
了解を得て掲載しました

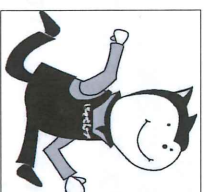
活2) でも新聞には載せないで
大丈夫です 編集部注:ご利用者の
了解を得て掲載しました



「今さら聞けない質問」に、ほくが答えましょう!

Q. はせさんずロゴの意味は?

A. 『はせさんず』は「馳せ参じる」を英語ふうの複数形にして、「困った人がいたらまず馳せ参じる」をモットーにしたネーミング。
はせさんずは当初から「介護の社会化」をめざし、介護保険制度の実現にも参加しました。おなじみの『はせ坊』キャラクターは男性でも女性でもない中性をイメージして表現。介護は女性(妻や嫁)がするものという概念を変えていくためにも、ほくが役に立っているよ。



ボランティアと自費サービスについて
Q. 自費で水泳、美術館など外出先でヘルパーに介助してもらえますか

A. ボランティア活動は会員同士の助け合いであり、活動会員はヘルパー資格の有無に関係なく、公的サービスにはない移送サービスや、公的サービスを受けていない人のための生活支援を行っています。
介護保険などの公的サービスを受けている人が、サービス時間の延長や、介護保険では認められない内容(見守り、通院時の待ち時間同行などの)のサービスを必要とした場合に「自費サービス」となります。通常は利用者の自己負担が1割か2割のところ、サービスの全額(10割)を利用者が負担することになるので「自費」といい方になるんですね。
現在でも、葬式や墓参の同行、グループの付き添いなどを実施しているので、ヘルパー・マネージャー管理にご相談ください。

Q. 移送サービスの条件はありますか

A. 移送サービス(福祉有償運送)は「移動困難な人が自由に移動できる社会の実現」を願って、全国のNPOが力を合わせて行政の許可を獲得した制度。高齢者や障害のある人を病院や介護施設などへ自動車で送迎するには①利用者も活動者(ボランティア)もともに入会金・年会費を払って法人運営に賛同する会員である
②利用者が移動困難者である
③送迎の発地または着地が大田区内である
などの要件があります。
マネージャーが利用者の状況に配慮し、あらかじめ約束した日時に、サービスを実施しています。



大澤コーデイネーターからひとこと
「タクシージャーを1台かわして」なんて言わないでくださいね。

佐藤理事長について

Q. 理事長の前職や経歴を教えてください
A. もととは大学で機械工学を学び機械器具製造会社に勤務していた理数系だけど、経営コンサルタントや情報システム・ネジヤーなど幅広い業務を経験したそうです。NPOのような組織にはうつりの経歴の持ち主ですね。

Q. はせさんずと理事長の最初のかかわり
A. はせさんずニュース46号に次のような記事がある。

2009年2月19日、大田区社会教育課が主催する区民大学「地域デビュー塾」の参加者が、はせさんずの見学に来ました。リタイア後に地域活動を始めたいと志す男性も多く、14名の見学者で会議室はいっぱい。坂口理事長の熱い説明を熱心に聞いてくれました。

佐藤理事長もこの中の一人でした。

Q. NPO法人の理事長はもうかるの?

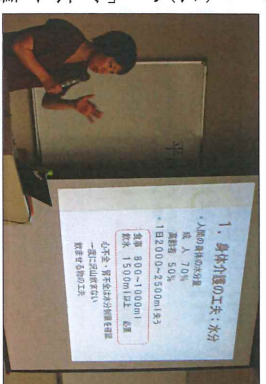
A. NPOはご存じのとおり社会貢献を目的としている非営利団体。収益が上がりたら地域貢献にまわしていくのが原則だから、理事長に多額の報酬を出すことはありません。佐藤理事長も長時間労働のわりにはもうからないんです。

■事務局日より
月に1回、野明子さんが
パリスで、1日付
入りが孝子さんが
22日付で6月
柏シヨクが
3月に榎木昭
トから週16日
日勤務して3



の講義は、看護と介護の連携の重要性の再確認にもなりま
がら学ぶことができました。
て、実際の現場を思い出しな
の前かがみになつてもらいな
横から、顎と胸に指3〜4本
づらく誤嚥しやすいので食べ
上からの食事介助では食べ
られませんでした。
具体的な支援の考え方が説明
て、食事介助、排泄介助など
者の体調を確認することが大
切であること、それをふまえ
会話の中から、介助者が利用
か)はどうかなど、何気ない
無や気持ちよく過ごしている
間ではなく、日中の眠気の有
よくできているか)、睡眠(時
排泄(出たかではなく気持ち
があるか、食欲味覚の変化、
の特徴の講義に続いて、元気
力の低下など、高齢者の身体
全身の機能の低下、適応能
定看護師の渡由美さん。
看護士・ソーシャルワーカー
師は、田園調布医師会立訪問
(池上会館で開催しました)講
のボイス講座「身体介護
7月27日(水)、
ハイレントをテーマにヘル

の講義は、看護と介護の連携の重要性の再確認にもなりま
がら学ぶことができました。
て、実際の現場を思い出しな
の前かがみになつてもらいな
横から、顎と胸に指3〜4本
づらく誤嚥しやすいので食べ
上からの食事介助では食べ
られませんでした。
具体的な支援の考え方が説明
て、食事介助、排泄介助など
者の体調を確認することが大
切であること、それをふまえ
会話の中から、介助者が利用
か)はどうかなど、何気ない
無や気持ちよく過ごしている
間ではなく、日中の眠気の有
よくできているか)、睡眠(時
排泄(出たかではなく気持ち
があるか、食欲味覚の変化、
の特徴の講義に続いて、元気
力の低下など、高齢者の身体
全身の機能の低下、適応能
定看護師の渡由美さん。
看護士・ソーシャルワーカー
師は、田園調布医師会立訪問
(池上会館で開催しました)講
のボイス講座「身体介護
7月27日(水)、
ハイレントをテーマにヘル



ヘルパー研修会を開催